

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

HPサイト <http://www.kenpoukaigi.gr.jp>

第 3 1 0 号

2 0 1 1 年 1 0 月 6 日

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

9 条蹂躪！「空自機から米軍機へ給油」 自衛隊—米軍「覚書」

報道によると、米軍（米太平洋空軍＝ハワイに司令部）と自衛隊の間に 2010 年 10 月、航空自衛隊の空中給油機が共同訓練や有事の際に米軍機に給油できる内容の「覚書」が交わされていたことが判明。米国防総省筋が明らかにしたもので防衛省や藤村官房長官も確認しています。これは米軍と自衛隊の間で燃料や物品・物資などを融通しあうことを可能にしている「ACSA（物品役務相互提供協定）」にもとづくとするもので、これまでの米軍機から自衛隊機への一方通行から相互運用性の強化となるものです。

国会での審議はなく、自衛隊による専断です。当然集团的自衛権行使が問題となります。

この覚書は、NATO 軍同士で使用している「給油手順マニュアル」にならい、自衛隊がやがて NATO 軍とも覚書を締結すれば米軍以外との空中給油も可能となる、と米国防総省筋が述べるなど、事態はいっそう重大です。

自民党政権と民主党政権のもとで ACSA が次つぎ改悪されてきました。野田首相が、動的防衛力構築を掲げた新防衛計画大綱（2010 年 12 月策定）の具体化・推進を明言（所信表明など）しているだけに、憲法 9 条への重大な攻撃として重視しなければなりません。

憲法審査会委員名簿、次期臨時国会提出へ 参院民主党が表明

民主党は 9 月 29 日の参議院議院運営委員会理事会で、憲法審査会について、「委員選定を進めており、次の国会冒頭、早い段階で対応したい」「衆参で足並みそろえて対応したい」と、委員名簿提出の考えを表明しました。

これまで民主党は、改憲手続法「成立」とともに「設置」されたことになっている憲法審査会の委員名簿を提出せず、審査会は動いていませんでした。理事会では、自民党が「次期国会で名簿をだしてほしい」、公明党が「次期国会で実現してほしい」、みんなの党が「衆参足並みそろえて」などとエールを交換し合いました。これが強行されれば、「民自公翼賛体制」のもとで改憲をねらう新たな段階に踏み込むこととなります。

国会議員定数削減、選挙制度「改革」で事態急進

民主、自民、公明の「実務者」が 3 日、年内の与野党合意めざし、会談を行いました。比例 80 議席削減を掲げている民主党は 5 日、「1 人別枠」廃止の法案を次期国会に提出する方針を固めました。野田首相は 5 日国会で、復興財源に関連して「国会議員定数削減に民主党代表として積極的にかかわり、実現に努力したい」と答弁しています。

衆参両院の議院運営委員会、政治倫理・選挙制度特別委員会の名簿を憲法会議のホームページに掲載しています。「比例定数削減反対」「憲法審査会始動反対」を働きかけましょう。